

議員派遣結果報告書

平成 28 年第 2 回定例町議会において議決された議員派遣について、次のとおり実施したので、その結果を報告いたします。

平成 28 年 9 月 13 日

上富良野町議会議長 西 村 昭 教 様

議会広報特別委員長 米 沢 義 英

記

件 名 北海道町村議会議長会が主催の議会広報研修会及び広報技術研修

1 調査及び研修の経過

議会広報特別委員会は、議会の活動をより分かりやすく町民に知らせるための広報紙発行に関する調査研究のため、平成 28 年 8 月 22 日から 23 日までの間、写真学科を設けている専門学校札幌ビジュアルアーツにおいて写真技術の指導を受け、北海道町村議会議長会主催の議会広報研修会に参加した。

2 調査の結果

(1) 広報技術研修

- ◎講 師 専門学校札幌ビジュアルアーツ 写真学科講師 佐藤 正浩 氏
- ◎内 容 カメラの基本設定・基本技術を中心とした写真技術指導

ア 写真技術

カメラの機能については、価格設定の高いカメラ、安いカメラでは、写真を撮る基本的な性能にはほとんど差がなく、現在のデジタルカメラは失敗をより少なく確実に撮影ができる機能が搭載されているので、良いカメラだから写真が良くなるわけではないと述べられていた。

また、「写真」は「カメラ」ではなく人が撮るのもので、撮影をする場合はあらかじめ、何を取るのか構想を明確にすることが大切だと述べられていた。例えとして、花を撮影しようとするれば「キレイ、神秘的」に、食べ物であれば「おいしそう、食べたい」、人物であれば「喜び、哀しみ、躍動感」などの表情が見る側に伝わるような撮影に心掛けることが大切だと述べられ、現在のデジタルカメラは、手振れ防止、明るさ、シャッタースピードなどの撮影機能を理解すれば、撮影の環境にあった写真が撮影できると教示されました。

(2) 議会広報研修会

◎講師 広報コンサルタント 芳野 政明 氏

◎演題 住民に読まれ、議会活動が伝わる、議会報の基本と編集技術

ア 議会広報の役割

議会広報が読まれているか、また議会として住民に伝えたいことが伝えられているかと考えると、必ずしも伝わっているとは言えない現状も見受けられ、メディアとしての議会広報の役割が重要であると述べられていた。

議会は何を審議し、議決したか、住民に伝わらなければ市町村の政治は変わらない、議会で審議された条例や議案の内容及び政策決定前の情報、政策決定後の情報など、どのような過程を経て決定したかなどを住民にありのまま伝える役割を担っている。また、議会としての動きを住民に伝え、その内容が理解され、情報の公開で批判や賛同の応答が共有される関係、「住民とともに自治体政策を考える」関係を構築することも必要だと述べていた。さらに、地方議会に対する住民の意識調査の結果では、住民の6割が議会の現状に不満を持っており、議会の活動が住民にきちっと伝わっていないという問題点があり、今後、住民に議会の仕事の内容が伝わるような改善と工夫が必要になってきている。

議会広報は、マスコミなどが取り上げない地域・行政で起きている問題などを掘り下げて掲載することも必要であり議会広報の役割の重要性を指摘されていた。

住民に議会への関心を高め、役割が認められ、不信感を払しょくするには、期待される機能（議案審議・行背監視・政策提案など）を十分に発揮する活動を前提に、広報を通して地域の課題の掘り起し、議会の賛否の公表など自治体の仕事ぶりをチェックするために、住民に判断する材料を提供すること。これらが住民自治意識を進展させていき、住民自治の効用につながると述べられていた。

議会の編集における基本点としては、住民の興味や関心、ニーズに応える中身にすること、見出しレイアウト記事・写真は読み手が手に取って読みたくなるような工夫と編集技術に習熟することが必要で、これで良いというものはなく、あくまでも挑戦の気持ちを忘れないことが必要だと指摘されていた。

編集においては住民に意見を聞くことも必要で、常に住民の目線で企画編集の検証を怠らないことなど必要だと述べられていた。議会広報は、自治体における「政治」を公開し、議会に関する情報共有と住民に接近する手段として重要な役割を担っていると述べられていた。

(3) まとめ

議会広報は議会と住民とを結ぶ大切な情報媒体であり、常に読み手の立場に立って企画編集し検証することが必要だと感じた。また、議会の活動が知られることで、住民は自治体に関する情報、判断材料を得ることができる。議決議案がその後どう実現されたのか関心が高まり、地方自治への参画意識を掘り起

し、まちづくりへの参加を促すものとする。

今後のページ割においては、住民に議会活動の「何を」「どのように」伝えるか、企画の内容と企画の流れ・順序の構成を考える必要があると感じた。そのためには、次の点の改善が必要と感じた。

- 1、読者が読み進めるスムーズな流れ、紙面展開を考える。
- 2、重要課題や住民の関心のある記事を紙面の前方に掲載する。
- 3、写真・図表や見出しにメリハリをつける。わかりやすい言葉を使う。
- 4、読者に次ページを開く楽しみ（期待感）を充てる。
- 5、写真につける説明文で補足する。

など、住民が手に取って読みたくなるような編集技術に習熟することが必要と感じました。